

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
719	数量調整円滑化推進事業		01	01	一般会計
基本施策	42	持続的で個性的な農林業を实践する	06	06	農林業費
			01	01	農業費
			04	04	農業生産対策費
担当部課名	大山田支所産業建設課		101	101	生産調整推進対策事業
作成者氏名	廣田 稔	連絡先	47-1157	01	数量円滑化推進事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)		
大山田地域水田農業ビジョンの策定 稲作経営農家 米の生産量		地域農業の活性化 米の生産調整が計画どおり実施される。		
本年度事業内容	大山田地域水田農業協議会の開催等			
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 18 年度	根拠法令・要綱等

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員			
正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
支出内訳(千円)			
事業費(B)	745	744	0
委託料			
報酬	124	216	
消耗品	459	338	
その他	162	190	
合計(A+B)	2,185	2,184	1,440
財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金	745	744	
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	1,440	1,440	1,440
上記 ~ に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
生産調整面積	ha	271	258	270			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
生産調整達成率	生産調整を計画どおり推進し、米価安定に貢献する	%	100 目標 (100)	100	100
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成16年度から18年度までは大山田地域水田農業ビジョンを策定していましたが、平成19年度以降は伊賀市全域水田農業ビジョンを18年度後半に策定し、方向性を検討していくこととなります。計画の策定にあたっては大山田地域の特色活かした方策を位置づけたい。

評価	必要性	4	現状維持 平成19年度からは伊賀市全体	総合評価
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		
				A